

第 5 回北信越錬成大会(全日本弓道選手権大会) 石川県代表選手選考会結果

日 時：平成 28 年 5 月 15 日（日）9：00～12：30

会 場：石川県立武道館弓道場

審判団：水橋会長、松川副会長、川瀬副会長、北村副会長、木下理事長

参加者：男性 13 名 女性 7 名 計 20 名

7 月 24 日（日）に福井県福井市で開催される第 5 回北信越錬成大会の代表選手、男子 5 名、女子 5 名が以下の通りに決定しました。

今回の石川県予選会並びに北信越錬成大会の結果を踏まえて、第 67 回全日本男子弓道選手権大会・第 49 回全日本女子弓道選手権大会に派遣する代表選手男女各 2 名を決定します。

男子

江田 浩二 五段（羽咋市）
咲川 雅敏 錬士五段（金沢市）
中條 大輔 教士六段（羽咋市）
友安 正人 教士六段（金沢市）
道越 良治 教士六段（東振）

女子

越能 公子 錬士六段（金沢市）
坂本 祐子 教士七段（金沢市）
宮本 光子 教士六段（金沢市）
山楯三千枝 五段（内灘町）
山本真理子 教士六段（能美市）

※五十音順

今回は初の日曜日開催で、また 4 年ぶりに石川県立武道館を会場とし、かつオープン参加も認める形で参加者を募りました。参加者は例年よりは若干の増となりましたが、まだまだ少ないと言わざるを得ません。是非、来年は多くの会員の参加を期待したいです。

選考会は、選手権予選独特の緊張感が漂う中で開会式を行いました。現在全弓連では矢羽のことが問題となっていますので、開会式直後にまず参加者の弓具点検から始まりました。その後、男子から予選会を行いました。予選は約 2 時間で終了し、まず男女 2 名の代表が決まりました。その後、残った選手の上位 5 名で競射をします。その結果、的中上位 3 名が選手となりました。

今回は、特に予選は的中が低かったと思います。男女とも全員の合計の中は半分けに届いていません。錬成大会でも全日本選手権でも半分けに届かないと土俵にたてません。それと閉会式で会長がおっしゃっていた「会」の充実不足だった選手が多かったのではないのでしょうか。私を含め、全員まだまだ成長できる要素があるように思いました。

県代表になられた選手は錬成大会～全日本選手権と頑張ってください。ご活躍を期待しています。